

# 労働市場の概要（平成22年6月）

岡山労働局 職業安定課  
Tel 086-801-5103

## 雇用情勢

6月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月と同率の0.64倍となった。(原数値比較では前月より0.01ポイント上昇した。)

これを求人・求職の内訳でみると、前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が0.2%減少し、有効求職者数(季節調整値)は0.6%増加した。

6月の新規求人数は、前年同月と比較(原数値)すると、主な産業では、製造業(28.3%増)、情報通信業(249.6%増)、運輸業・郵便業(32.6%増)、卸売・小売業(11.8%増)、学研究・専門技術サービス業(60.7%増)の産業で増加している。一方、建設業(27.7%減)、宿泊業・飲食サービス業(56.4%減)、医療・福祉(0.6%減)では減少し、全体では対前年同月比0.9%減と3ヶ月ぶりに再度減少となった。

新規求職は、前年同月比で6.7%増と2ヶ月連続で増加した。

この結果、有効求人倍率(季節調整値)は、3ヶ月連続での同率となり、依然低水準で県内の雇用情勢は厳しい状況が続いている。

## 1 有効求人倍率(季節調整値)

6月の有効求人倍率は、前月と同率の0.64倍となった。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

### (1)有効求人(パートを含む)

○ 6月の有効求人は25,238人で、対前年同月比(原数値比較)で4.6%増加し、対前月比(季節調整値比)では0.2%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月連続での増加となった。

### (2)有効求職(パートを含む)

○ 6月の有効求職は43,862人で、対前年同月比(原数値比較)で5.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で5ヶ月連続での減少となった。

(3) 6月の正社員の有効求人倍率は0.38倍(原数値)となった。

## 2 新規求人倍率(季節調整値)

6月の新規求人倍率は0.96倍となり、前月より0.05ポイント低下した。

### (1)新規求人(パートを含む)

○ 6月の新規求人は10,117人で、対前年同月比(原数値比較)で0.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも2.4%減少となった。

○ 対前年同月比(原数値比較)では3ヶ月ぶりに再度減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

▲建設業	27.7%の減少	○ 学術・専門技術サービス	60.7%の増加
▲製造業	28.3%の増加	▲宿泊・飲食サービス業	56.4%の減少
○ 情報通信業	249.6%の増加	▲生活関連サービス業・娯楽業	4.4%の減少
○ 運輸業・郵便業	32.6%の増加	▲教育・学習支援業	11.1%の減少
○ 卸売・小売業	11.8%の増加	▲医療・福祉	0.6%の減少
▲金融・保険業	4.6%の減少	○ サービス業	1.2%の増加
○ 不動産業・物品賃貸業	1.0%の増加	▲公務、その他	25.5%の減少

### (2)新規求職(パートを含む)

○ 6月の新規求職は10,469人で、対前年同月比(原数値比較)で6.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも、3.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月連続での増加となった。

## 3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は528,649人で、対前年同月比2.1%の増加となり、6ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、11,188人で対前年同月比は31.6%減少し、受給率は2.1%で前月より0.2ポイント上昇した。